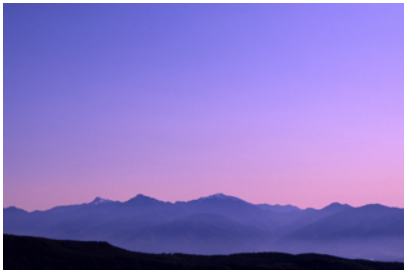


色彩心理・・・色から受ける印象



青：鎮静, 冷静, 爽快, 清涼, さわやか, 誠実, 信頼など

企業のメインカラーとして使われることが多い。食欲を減退する色なので、食品には不向き。強い青は男性向けの商品, サービスに多い。



紫：高貴, 優雅, 知的, 神秘, こだわり, 洒落た, 大人っぽいなど

美容系の商品に多く使われる。落ち着いた紫は高級感・こだわりを感じさせるが、気難しさ・敷居の高さも感じさせるため、使う商材を選ぶ。



ピンク：ロマンチック, 女性的, 甘い, かわいい, 春, 赤ちゃんなど

女性向け商材に多い。やわらかいピンクはやさしい印象に、強いピンク×黒ではモダンで個性的な印象になる。

配色

ターゲット・目的に合わせてメインカラーを一つに決める。
多くの色を使わない 使う色は基本3色。

基本的な配色バランス



色を増やす場合は、明度・彩度違い、
もしくは近い色相から選ぶと破綻しにくい。

配色

読みやすい配色

背景と文字の色には十分なコントラストをつける。

読みやすい配色

読みやすい配色

読みやすい配色

読みやすい配色

最初から色をつけていくと、選択肢が多すぎて
破綻してしまいます。

「最初はモノクロで作しましょう」

写真を選ぼう

アピールポイントとターゲットに
合わせて写真を選ぶ
写真の見せ方を工夫する



写真選びのポイント

アピールポイントとターゲットを理解して選ぶ

おいしそうなかニ



恐ろしそうなかニ



写真選びのポイント

人は顔に弱い(特に笑顔)

人の顔が写っているものは遠目からでも視線を集めやすい。



写真選びのポイント

人は目線に敏感

同じ顔でも、目線が正面に来ている方がひきつける力が強くなる。目線がはずれているものは自然な雰囲気。



目線の先に何があるかも重要



写真選びのポイント

シンメトリー(対称)とアシンメトリー(非対称)

シンメトリーだと安定



アシンメトリーだと画面に動きが



写真の使い方・・・トリミング

トリミングによる印象の違い

引きで物語世界を感じさせる



猫のキャラクターを際立たせる

